

絵本を探そう① ～えほんのへやナビ～

ある絵本の中から子どもに読んであげたい絵本を探すのは、なかなか大変なこと。たくさん初めて絵本を読んであげる保護者やボランティアの方々がどのようにして絵本を選んだら良いのか、「えほんのへや」の上手な使い方をご紹介します。

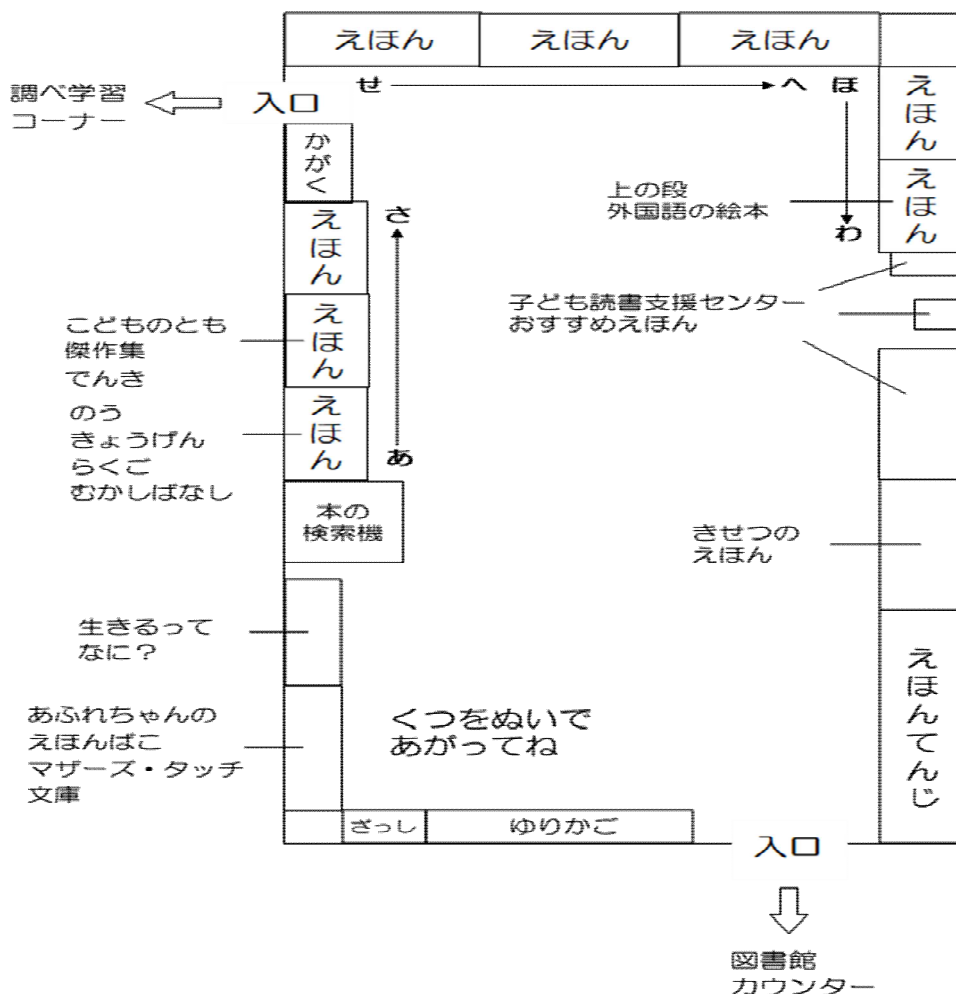
- ゆりかご、マザーズタッチ文庫コーナーなど、 は資料のある場所を表しています。
- 「書庫」と記載のある資料は、カウンターにご請求ください。
- 「◆禁帯出◆」とあるものは、貸出できません。図書館の中で見てください。
- インターネットによる情報は令和4年3月31日現在のものです。
- 図書には1冊ごとに分類記号があり、棚にはこの分類記号順に並んでいます。例)【R366.1/77/1】
- ★の本は子ども向けに書かれています

R366.1

アア

1

1. まずは「えほんのへや」全体を見てみましょう



- ①カウンター側の入口から えほんのへやに入ると、すぐ左側に靴を脱いで上がるスペースがあります。
ここには、4つのコーナーがあります。

ゆりかご

0～2歳までの小さいお子さんにおすすめの本を集めたコーナー。「ねんねのころから楽しめる絵本」「あんよのころから楽しめる絵本」に分かれているので、お子さんの月齢に合った絵本を探することができます。

ざっし

福音館書店発行『こどものとも』や『かがくのとも』など、子ども向け雑誌6誌のバックナンバーがそれぞれ2年分あります。最新号（◆禁帯出◆）は閲覧室内「雑誌コーナー」をご覧ください。

あふれちゃんのえほんばこ

秋田県が毎年選定している、親子での読み聞かせにおすすめの絵本。絵本選びに困ったら、まずはここをチェック。長年読み継がれた名作が勢揃いです。

生きるってなに？

「生きることの大切さを学ぶ絵本」「優しい気持ちになれる絵本」「親子一緒に考えることができる絵本」などを集めたコーナーです。

②次に、えほんのへや右側の、絵本の表紙が見えるように並べられている本棚を見てみましょう。ここにも、3つのコーナーがあります。

えほん展示

月ごとに、テーマに沿った絵本を紹介しています。

きせつのえほん

季節ごとの絵本を紹介しています

（3～5月：春、6～8月：夏、9～11月：秋、12～2月：冬）。

子ども読書支援センターおすすめの本

県立図書館内に設置されている「秋田県子ども読書支援センター」がおすすめする絵本を紹介しています。対象年齢別のリーフレットには内容紹介があり、お子さんにぴったりの本が選べます。

③続いて、えほんのへや中央にある机の上を見てみましょう。

新しく入った絵本や、読み聞かせに役立つリーフレットなどがあります。

④最後に、えほんのへやにある、本を検索する機械の右となりの棚を見てみましょう。

左側から順番に、各コーナーをご紹介します。

むかしばなし・でんき・こてん（らくごなど）・能と狂言のえほん・こどものとも傑作集

内容別に分けられたコーナー。福音館書店発行の雑誌『こどものとも』から生まれた絵本は、「こどものとも傑作集」のコーナーにまとまっています。

その他の絵本（作者順 「あ」～「わ」）

絵本は、文を書いた作者の名字の順番に並べられています。（例）エリック・カール→「か」の棚

かがくのえほん

動物や花、人のからだ、天気など、科学に関する絵本があります。

外国語の絵本

英語や韓国語などで書かれた絵本を集めたコーナー。CD付きのものもあります。

2. 「子育て情報コーナー」も見てみましょう

えほんのへやの、調べ学習コーナー側入口を出てすぐ左側に、子育て中の方に役立つ資料

を集めたコーナーがあります。ここにも親子で楽しめる絵本があります。

子どもと読書

お家の方や読み聞かせボランティアの方など、子どもと本をつなぐ人に読んでほしい本を集めたコーナー。子どもの本を選ぶためのガイドブックや、読書の大切さを学ぶことのできる本などがあります。

歌と英語

わらべうたや童謡のほか、親子で楽しめるCD、英語に触れる本などがあります。

図鑑・事典

就学前の小さいお子さんにおすすめの図鑑・事典があります。親子で一緒にどうぞ。

3. さあ、いよいよ本を選びましょう

初めてお子さんに読み聞かせをする方は、まずこのコーナーからお選びください。

【えほんのへや】 [あふれちゃんのえほんばこ](#) [子ども読書支援センターおすすめの本](#)

年齢に合った絵本がリーフレットで紹介されています。長年子どもたちに読み聞かせをしてきた先輩たちが選んだ本には、子どもたちを引きつける力があります。

【子育て情報コーナー】 [子どもと読書](#) [歌と英語](#)

絵本のガイドブックでおすすめ本の情報を入手しましょう。わらべうたは、絵本を読み聞かせる前の乳児にもおすすめであるとして、近年その魅力が見直されています。

絵本のガイドブックについては、調べ方ガイド「絵本を探そう」②～④で詳しくご紹介しています。

4. お家でゆっくり ～インターネットで絵本探し～

図書館に来る前に、ご自宅で絵本をじっくり探してみるのも良いですね。ここでは、絵本の情報を提供している代表的なサイトをご紹介します。

- ・「あきた子育て情報 いっしょにねっと。」<http://common3.pref.akita.lg.jp/kosodate/>
(提供：秋田県あきた未来創造部 次世代・女性活躍支援課)
読み聞かせ情報・県がおすすめしている絵本「あふれちゃんのえほんばこ」などの情報はここでチェック。「年齢別絵本情報一覧」で選考委員の紹介文を参考にしてみたいでしょうか。
- ・「子どもに読んであげたいこの一冊～支援員おすすめの本～」
<https://www.apl.pref.akita.jp/children-support/booklist-shoutei>
(提供：秋田県子ども読書支援センター)
長年読み聞かせボランティアとして県内各地で活躍してきた、センター支援員厳選のおすすめ絵本を紹介しています。
- ・「あきたブックネット」
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/31730>
(提供：秋田県企画振興部総合政策課県民読書推進班)
「はじめよう！家族で読書おすすめ50選」「著名人・文化人おすすめの一冊」のほか、読書に関する県の取り組みも紹介しています。
- ・「絵本ナビ」 <https://www.ehonnabi.net/> (提供：株式会社絵本ナビ)
テーマや年齢から絵本の検索ができる書籍の通販サイト。利用者の口コミ情報やランキングのほか、一部の絵本は試し読みも可能です。

5. 県立図書館のほかにもこんな施設があります

- 「秋田県児童会館」 <http://akita-iidoukaikan.com/>
TEL 018-865-1161 9:00～17:00 休館日：毎週月曜日
館内にある図書室では児童図書の貸出を行っています。1回2冊まで、貸出し期間は2週間。
子どものための施設なので、小さい年齢のお子さんにもおすすめ。
- 「秋田市立図書館」
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>
TEL 018-832-9220（中央図書館明徳館）
休館日：毎週月曜日 開館時間は各館によって異なります。
貸出は1人7冊まで、期間は14日間。
- 「秋田市立中央図書館明徳館文庫（フォンテ文庫）」
<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1009708/1008550.html>
TEL 018-893-6167 10:00～20:00（子どもライブラリーは18:00まで）
休館日：フォンテ AKITA の定休日
秋田駅西口前「フォンテ AKITA」6階にあります。子どもライブラリーには赤ちゃんから小学校低学年向けの本が約5,000冊あり、文庫内で読むことができます。（貸出しは、大型絵本とかぞくぶっくぱっく（めばえ）のみ）
- 「秋田県子ども読書支援センター（県立図書館内）」
<https://www.apl.pref.akita.jp/children-support>
TEL 018-866-8400 メール kodomo@apl.pref.akita.jp
毎週木曜日及び第1・3日曜日 13:00～16:00
県立図書館えほんのへやにて、子どもの読書に関する相談を行っています。電話やメールによる相談もできます。

6. おはなし会に参加してみましょう

「県立図書館おはなしタイム」

毎週第1・3日曜日 13:30～14:20 14:40～15:30

子ども読書支援センター支援員が、えほんのへやで大型絵本などの読み聞かせをします。

県内各図書館では、様々な子ども向けイベントが開催されています。おはなし会もその中の一つ。絵本の読み聞かせや紙芝居・手遊びなどを交えながら、子どもをおはなしの世界に引き込みます。今まで読んだことのない絵本との出会いや、普段お家で見せる表情とは違った反応など、お子さんの新たな一面を発見できるかもしれません。 ※都合により休止することがあります。

詳しくは…



秋田県立図書館 (Akita Prefectural Library)

〒010-0952 秋田県秋田市山王新町14-31

<https://www.apl.pref.akita.jp/>

TEL 018-866-8400 FAX 018-866-6200

E-mail apl@apl.pref.akita.jp